

プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年2月16日／2024年5月30日		
号機	6	件名	廃棄物処理建屋（管理区域）における水たまりの発見について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2024年5月29日午後0時00分頃、協力企業社員が廃棄物処理建屋地下2階の建屋間連絡通路にて、水たまりがあることを発見しました。現場を調査した結果、水の量は約400リットル（通路幅2m×長さ20m×深さ1cm）であり、その水に放射性物質は含まれておりませんでした。

当該水たまりはそのエリアにとどまっており、他のエリアへの広がりはなく、設備への影響はありません。

なお、本件は、2024年2月16日にお知らせした水たまりの発見と同一箇所での事案となります。（2024年5月30日にお知らせ済み）

【原因】

現場にカメラを設置して連続監視していたところ、建屋境界部から建屋内に水が流入することを確認しました。


建屋境界部は、エキスパンションジョイント※で接合しており、エキスパンションジョイント止水板（ゴム製）の屈曲部が浮いたことでコンクリートとの隙間から流入していると判断しました。

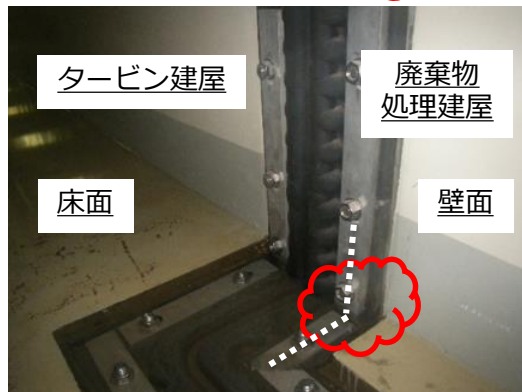
なお、通常の降雨では水たまりが発生していないことから、地下水の排水が間に合わないほどの豪雨により、建屋周辺の地下水位が一時的に急上昇したことで、建屋内の水たまりに繋がったと推定しました。

※異なる建屋と建屋の間には、構造体に地震の衝撃を伝達しないよう10cmの空間が設けられており、その継ぎ目のこと。

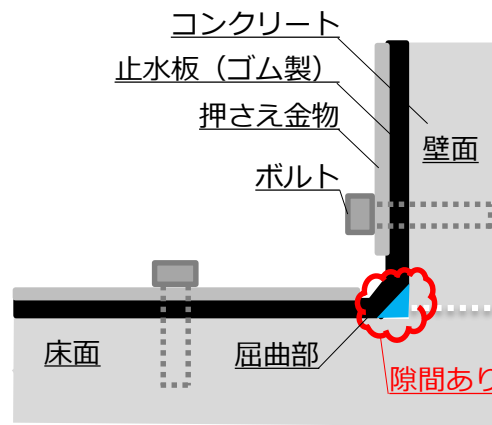
【対策】

エキスパンションジョイントの補修を実施するとともに、念のため排水ピットに繋がる集水管の点検も実施します。集水管に詰まりが確認された場合は清掃することで排水機能の改善も図ってまいります。

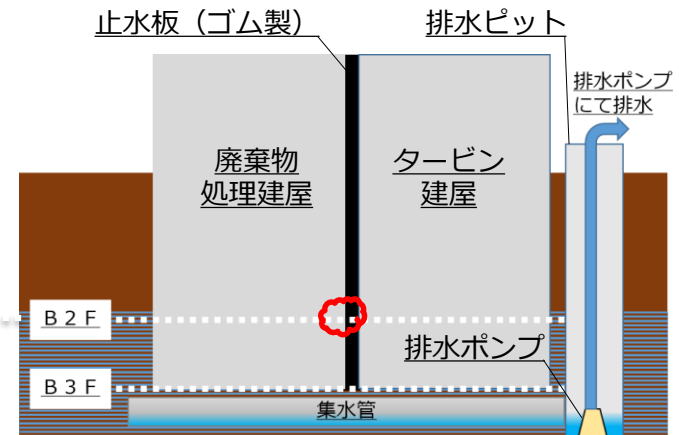
流入推定箇所マーク：



＜エキスパンションジョイント写真＞



＜左図破線部－断面イメージ＞



＜建屋断面イメージ＞

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2024年9月13日

号機

-

件名

廃棄物処理建屋（非管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2024年9月12日午後4時40分頃、6/7号機廃棄物処理建屋地下3階（非管理区域）において、協力企業作業員が空調機用冷凍機の点検用機材を持ち上げる際に、腰痛を訴え、自立歩行が困難な状態となったため、業務車にて医療機関へ搬送しました。

【対応状況】

病院で診察の結果、「急性腰痛症」と診断されました。

今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2024年9月13日にお知らせ済み）

②

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2024年10月7日

号機

-

件名

荒浜高台エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2024年10月4日午前0時05分頃、大湊屋外エリアにおいて、掘削作業に従事していた協力企業作業員が、濡れた地面で足を滑らせ手をついた際に、左手首の内側を切創（約2～3 cm程度）したため、業務車にて医療機関へ搬送しました。

【対応状況】

病院で診察の結果、「左手関節部切創」と診断されました。

今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。

（2024年10月7日にお知らせ済み）

③

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	6	件名	中央制御室換気空調系給気エアフィルタ破損について（区分：Ⅲ）	発生日	2023年8月8日
----	---	----	--------------------------------	-----	-----------